

INPIT委託事業

INPIT

徳島県知財総合支援窓口

※INPITはNational Center for Industrial
Property Information and Training
の略で「いんぴっと」といいます



「知的財産」に関するあらゆる悩みを
無料で相談できる!

TEL.088-669-0158 FAX.088-677-8273
<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tokushima/>



知財相談 (予約制)

支援担当者相談

毎週月曜日～金曜日
(土日、祝日、年末年始を除く)
8:30～17:15
(随時予約受付しています)

窓口専門家相談

弁理士：毎週金曜日
弁護士：毎月第3水曜日

窓口・よろず支援拠点合同相談

弁理士：毎月第2、第4火曜日

窓口での支援内容

企業へ
訪問相談

中堅・中小企業・個人事業主
創業検討中の個人・大学・高专

企業課題の発掘
意識の醸成

知財相談



適切な
解決

支援担当者

知財総合支援窓口 (8:30~17:15)

知的財産に関するワンストップサービスの提供

- ① 知的財産制度の概要説明
- ② 特許・商標などの手続支援 (電子出願支援含む)
- ③ 特許情報プラットフォーム (J-PlatPat) の検索方法の説明
- ④ 特許庁支援施策等の紹介及び説明
- ⑤ 研究開発・事業化等に関する補助金等支援施策の紹介・説明
- ⑥ 中小企業等の知的財産意識の醸成

高度な課題には専門家とともに支援します

- ① 弁理士・弁護士
- ② 企業OB
- ③ 中小企業診断士 など

支援
内容

- ① 類似技術等の調査に関するアドバイス
- ② 研究開発テーマの選定 (特許マップ作成等) に関するアドバイス
- ③ 発明提案書作成に関するアドバイス
- ④ 事業化プランの策定に関するアドバイス
- ⑤ ライセンス契約・技術移転等に関するアドバイス
- ⑥ 知的財産戦略策定に関するアドバイス
- ⑦ IPランドスケープによる事業戦略策定に関するアドバイス
- ⑧ 営業秘密 (ノウハウ) 管理に関するアドバイス

- ⑨ 海外展開に関するアドバイス (外国出願助成制度等)
- ⑩ 模倣品・侵害訴訟対応に関するアドバイス、支援施策等の紹介
- ⑪ 知的財産に関する社内規定等の整備・改善に関するアドバイス
- ⑫ スタートアップに関する支援施策の紹介、アドバイス
- ⑬ 知財ビジネス評価書 (基礎項目) 作成に関するアドバイス
- ⑭ 経営デザインシート作成に関するアドバイス
- ⑮ ローカルベンチマーク作成に関するアドバイス

弁理士・弁護士による定期相談 (予約制)

- ① 窓口での相談《場所: 徳島県立工業技術センター》
・弁理士: 毎週金曜日の午後
・弁護士: 毎月第3水曜日の午後
- ② よろず支援拠点との合同相談《場所: とくしま産業振興機構》
・弁理士: 毎月第2、第4火曜日の午後

訪問による専門家相談

弁理士・弁護士／中小企業診断士／デザイン・意匠専門家／
ブランド・商標専門家／企業OB等の専門家が相談者を訪問
し実施

連携

地域の中小企業支援機関

自治体 / 徳島県立工業技術センター
(公財) とくしま産業振興機構
商工会議所 / 商工会
徳島県中小企業団体中央会 / 徳島大学
金融機関 / 徳島県よろず支援拠点 等

知財戦略エキスパート

海外展開知財支援窓口
営業秘密支援窓口
スタートアップ知財支援窓口
アカデミア知財支援窓口

自治体特許流通コーディネーター

徳島県特許流通コーディネーター
河端 繁勝
知的財産権活用促進コーディネーター
川田 義英

ご注意

- ・支援担当者及び専門家は、調査や出願等書類作成の代行はできません。
- ・支援担当者及び専門家の訪問による相談は、原則中堅企業、中小企業、個人事業主、創業検討中の個人を対象としております。

※秘密は厳守しますので安心してご利用ください。

支援事例

事例 1

タイトル

公共工事向け道路側溝器具を開発！

企業名等

有限会社祐企建設

相談内容

「道路側溝に設置するグレーチング受枠」の特許登録の可能性についての相談に窓口に来られました。早速、窓口の弁理士により、特許登録の可能性について相談を受けて、特許出願を行うこととなりました。グレーチング受枠の工事は、既存のコンクリート溝蓋4個を撤去し、右写真のように中央の2個の溝蓋部分に受枠を設置し、両端の溝蓋部分には新たなコンクリートを打設し、中央の受枠にグレーチング（写真の青色部）を取付けるだけで完了します。既存の道路や側溝のコンクリートを壊すことなく施工できるため、道路の通行止めも必要なく安全に通行することが可能で、従来工事の10分の1の工程で施工ができ、工事費の削減にも寄与しています。



支援内容

実際に道路の側溝に試作品を設置する工事予定があったため、派遣専門家（弁理士）が現場を訪問し、工事の方法・手順、安全性及び設置効果などの情報を整理しました。その後、グレーチング受枠の意匠登録（第1687639号）と特許を登録（第6941761号）しました。また、県内の会社に販売を委託し、弁理士支援により、特許実施許諾契約、製造委託契約を締結し、製造販売の事業化体制を整えました。その後も同社は、弁理士支援により、商品の開発を続け、3件の意匠「防臭パネル」（第1700239号）（第1827901号）「防護柵」（第1726409号）と2件の特許「流量制御板とその設置方法」（第7245407号）「道路等の陥没地盤の補修充填材とこれを使用した地盤補修工事の方法」（第7834262号）を登録しました。

事例 2

タイトル

知財視点を組み込んだ開発体制を構築し、協業 FA 事業を実現

企業名等

株式会社ヨコタコーポレーション(加速的支援)



相談内容

徳島県知財総合支援窓口の開設当初からいろいろとご相談をいただいていたが、保有されている工場の様々な作業や工程を機械や情報システムを用いて自動化するFA（ファクトリーオートメーション）のノウハウを活用して、海外（タイ）でのパートナー企業との協業によるFA事業を実現したいと考えておられたことから、当窓口より加速的支援を提案させていただきました。

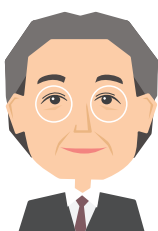
支援内容

加速的支援では、弁理士・中小企業診断士・弁護士・海外ビジネス専門家など多様な専門家を活用して助言を行いました。協業ビジネスのビジネスモデルを整理するため、経営支援ツール（経営デザインシート）を活用して戦略を可視化することで、相談企業の事業計画に落とし込むことができ、ビジネスモデルを全社的に共有できるようになりました。また、競争力の強化や将来的な収益の安定化のため、開発マネジメントに知財視点を取り入れて仕組み化することや開発メンバーの知財感覚を醸成する重要性を理解することなどができ、体制整備も進んでいます。支援を受けて、自社・協業先との開発体制を充実させることが重要であると再認識し、そのために必要な知財面、契約面のポイントについても理解を深めることができました。

支援担当者



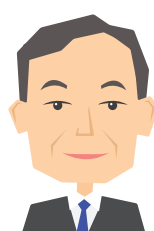
支援担当者
青木 幸司



支援担当者
中本 知伸



支援担当者
依田 司



支援担当者
井上 修



支援担当者
河端 繁勝

専門家

弁理士



豊栖 康司氏
豊栖特許事務所

機械・外国出願



羽柴 拓司氏
海岸通特許事務所

日用品・ビジネスモデル



西内恵理子氏
西内恵理子特許事務所

特許・実用新案

弁護士



島尾 大次氏
(弁) 中田・島尾法律事務所

法律・知財



森 晋介氏
森法律事務所

法律・知財

中小企業診断士



中井 博氏
中井国際特許事務所

意匠・商標



日野 和将氏
日野特許事務所

IT・電子・バイオ



向林 伸啓氏
向林弁理士事務所

特許・実用新案



垣内 清隆氏
ウイズウオーカー

資金計画・金融

専門家を是非
ご利用ください。



窓口までのアクセス

